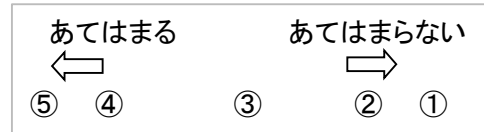


平成23年度 学校評価の集計結果について

鹿ノ台小学校
校長 井岡 弘人

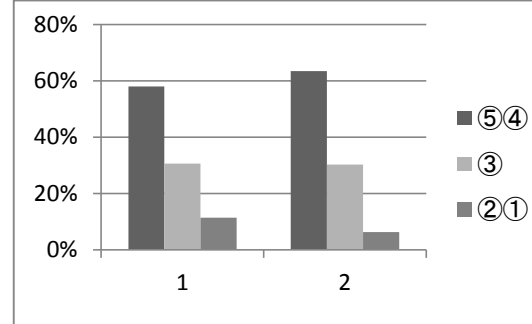
学校評価のアンケートにお答えいただき、誠にありがとうございました。皆様方より返送いただいたアンケートの集計結果を右にグラフで表示いたしました。あわせて、その結果をもとに今年度の反省をし、次年度への対応策等を考えましたのでお知らせします。



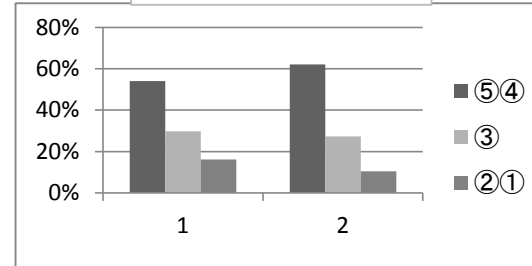
		⑤④	③	②①
あいさつ1	子どもは、生活の中で進んであいさつをしている。	58%	31%	11%
あいさつ2	子どもは、公衆ルールや家庭で決めたままりを守ることができる。	64%	30%	6%
		⑤④	③	②①
授業1	子どもは、授業の楽しさや習ったことを家で話している。	54%	30%	16%
授業2	子どもは、授業の内容をきちんと理解している。	62%	27%	10%
		⑤④	③	②①
体力1	子どもは、学校でいろいろな遊びや運動を体験することができた。	69%	24%	7%
体力2	子どもは、外遊びが増えて体力がついたと思う。	52%	30%	18%
		⑤④	③	②①
社会性1	子どもは、学校生活の中で「ヤッター」という達成感を味わうことができた。	57%	34%	9%
社会性2	子どもは、学校や地域で互いを認め合いながら仲良くすることができた。	64%	29%	7%
		⑤④	③	②①
学校全般1	学校と保護者が良い協力関係を保つことができた。	53%	38%	8%
学校全般2	担任や学校は、さまざまな情報をきちんと保護者に伝えることができた。	53%	33%	14%

これからの鹿ノ台小学校の在り方を考えるときに今回お答えいただいた内容は重要な指針となります。反省すべきところは反省し、良い部分はより一層伸ばして、子どもたちが安全で正しい生活のできる学校をつくりあげていきたいと考えています。これからも学校に対する意見や要望があれば、お伝えください。学校改善につなげて活かしていきたいと思ひます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

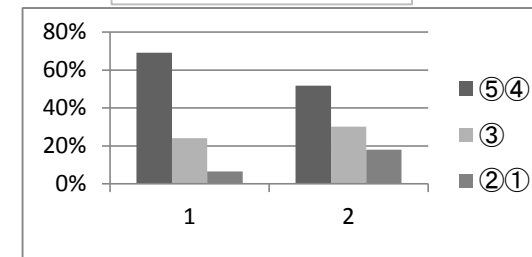
あいさつ1・2



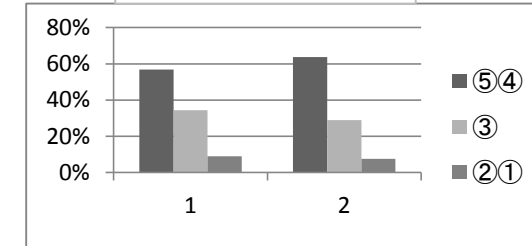
授業1・2



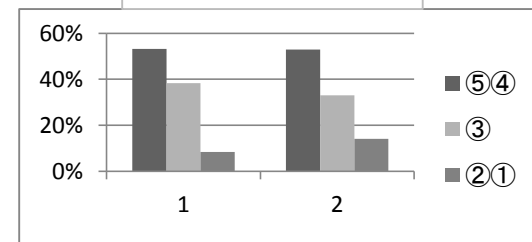
体力1・2



社会性1・2



学校全般1・2



学校評価のアンケートの項目は、今年度大きく改変いたしました。

まず、お話会や読書活動の取り組み、下校等の安全見回り活動、緑あふれる学校づくり、かけ足や運動会の取り組み、全校集会等の楽しく遊ぶ活動といった、去年度まで一定して評価の高い項目は、学校の特色として今年度も取り組んでおりますが、項目から外しました。そして、学校として今年重点的に取り組んでいく具体的な内容についてできるだけ子どもや保護者の視点からみた評価内容にしました。また、あいさつ1・2や社会性2のように学校だけでなく家庭や地域での子供の生活についてや、授業1や学校全般1・2のように子どもを通じての保護者と学校のコミュニケーションについての評価内容にしました。

5段階の評価項目で評価が低い1, 2の合計が10%を上回る項目については来年度の課題としていきます。また、保護者の皆さまからいただきました学校に対するご意見・ご要望は、十分に検討した上で学校の方針を決めさせていただきます。

※授業1・2について

学校生活で主要な部分を占める授業は、楽しくわかる授業であることが何より大切ですが、その場でわかったように感じても復習をしないと身に付きません。今後も家庭学習との連携に努めますので、宿題やノートの書き方のチェックやちょっとした問いかけをお願いします。

※体力1・2について

外遊びをすることと体力がつくことはストレートに結びつくものではありませんが、外遊びによって体を動かす習慣を身につけてほしいと思います。運動場が遠いという構造上の難点がありますが、今後も30分休みには外で遊ぶように工夫を重ねていきたいと思ひます。

※社会性1・2について

子どもたちが学校生活の中で個人として集団として様々な達成感を積み重ねて、自分に自信を持つこと、そして、自尊感情から出発して、周りのみんなを尊重できるようになることを大きな目標にしています。今後とも様々な活動を通して、社会性を身につけていきたいと思ひます。

※学校全般1・2について

子どもの成長のためには大人の連携が一番重要です。協力関係で評価が低かった1・2の合計が0になるように、信頼関係の構築に努めていきたいと思ひます。そのためにも、日頃から双方向の緊密な連絡によって何でも言い合える関係を築いていきたいと思ひます。